

## 中国・四国ブロック内のエイズ発生動向の概要

## 1 HIV感染者・AIDS患者の報告数

中国・四国ブロック内のHIV感染者・AIDS患者の報告数は、平成24年にエイズ患者がHIV感染者を上回った。

(図1, 図2)

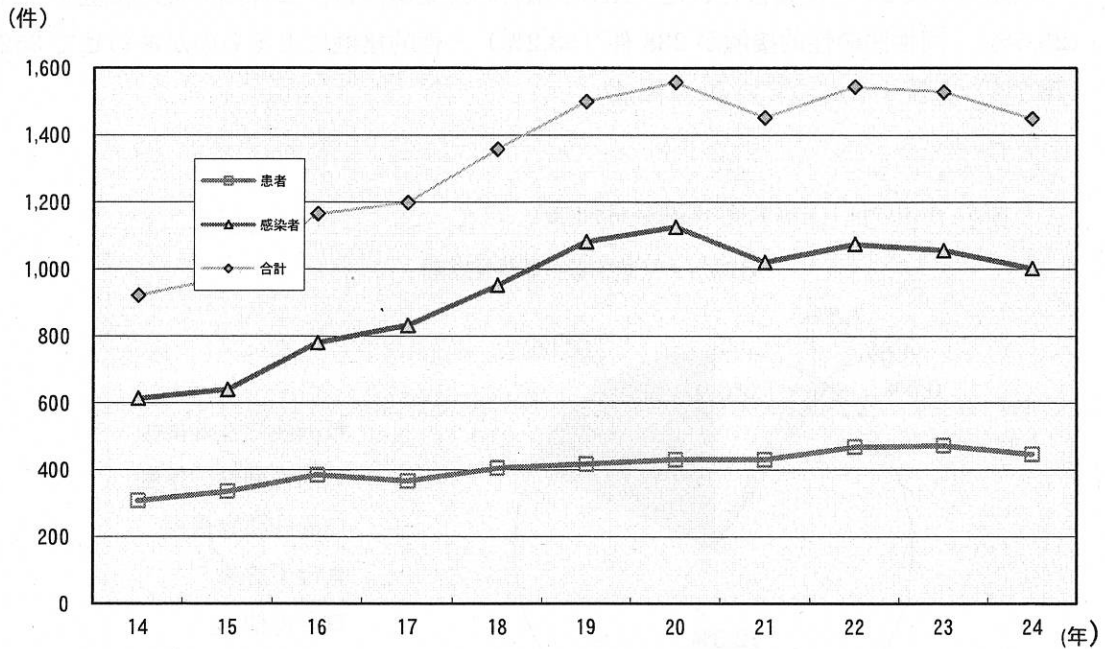


図1 全国のHIV感染者・AIDS患者の報告数

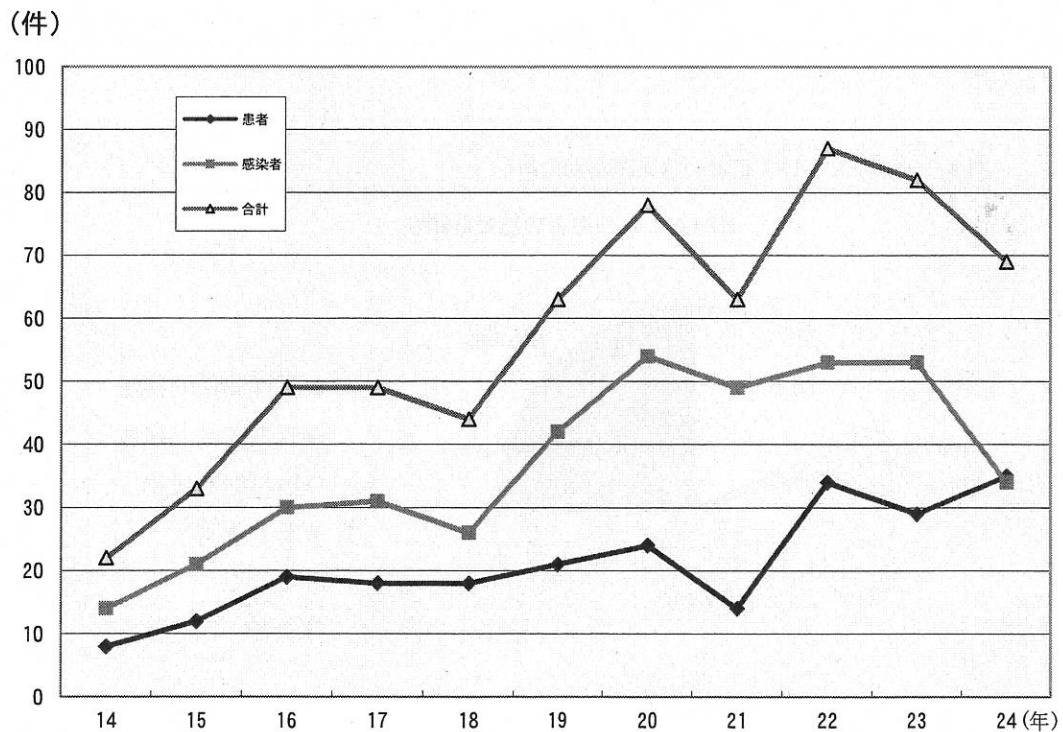


図2 中国・四国ブロックのHIV感染者・AIDS患者の報告数

## 2 HIV感染者・AIDS患者の感染経路別内訳(全国H24年報告)

### (1) HIV感染者について

全国で平成24年に報告されたHIV感染者の感染経路は、異性間の性的接触が180件(18,0%)、同性間の性的接触が724件(72,3%)と、性的接触によるものがあわせて904件(90,2%)と大半を占めている。(図3)

### (2) AIDS患者について

全国で平成24年に報告された、AIDS患者の感染経路は、異性間の性的接触が114件(25,5%)、同性間の性的接触が238件(53,2%)と性的接触によるものがあわせて352件(78,7%)と多くを占めている。(図4)

図3 全国のHIV感染者の感染経路別内訳

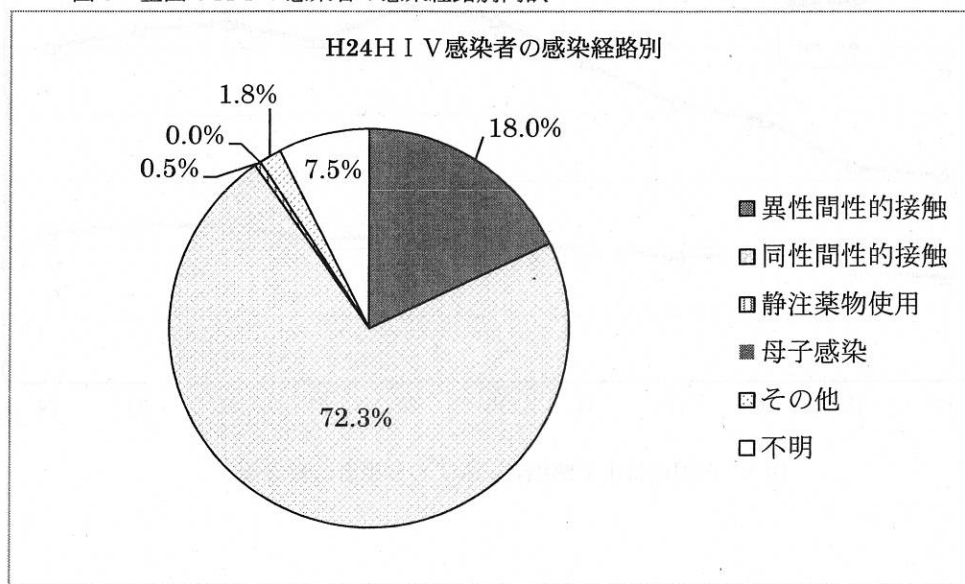
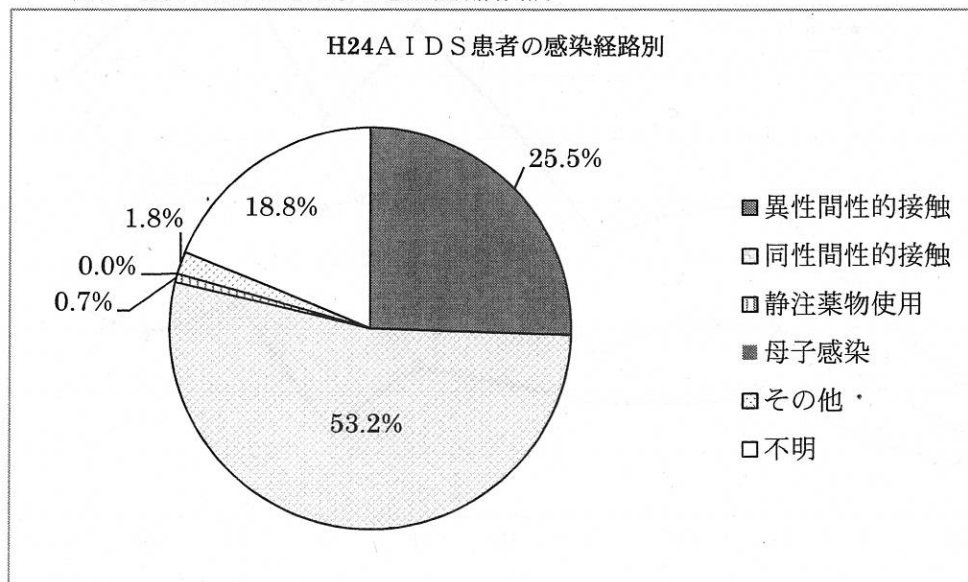


図4 全国のAIDS患者の感染経路別内訳



### 3 都道府県別報告数について

平成24年は、都道府県別人口10万人あたりの報告数の上位10位の自治体に中国・四国ブロック県では、HIV感染者報告数では9位に岡山県、AIDS患者報告数では7位に広島県が入っている。

中国・四国ブロックにおいても、診察における見逃し防止や行政の無料匿名検査による早期発見、行動変容を呼びかける普及啓発活動等の総合的で継続的なHIV/AIDS対策は継続して必要である。

#### HIV感染者・AIDS患者報告数上位10位の自治体

表1 HIV感染者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万人対
1 東京都	372	1 東京都	2.819
2 大阪府	124	2 大阪府	1.399
3 愛知県	79	3 愛知県	1.065
4 神奈川県	66	4 福井県	0.872
5 福岡県	43	5 沖縄県	0.857
6 千葉県	29	6 福岡県	0.847
7 兵庫県	27	7 神奈川県	0.729
8 埼玉県	25	8 和歌山県	0.603
9 北海道	20	9 岡山県	0.567
10 静岡県	17	10 茨城県	0.541

表2 AIDS患者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万人対
1 東京都	92	1 東京都	0.697
2 大阪府	56	2 大阪府	0.632
3 愛知県	40	3 栃木県	0.550
4 神奈川県	34	4 愛知県	0.539
5 千葉県	24	5 石川県	0.515
6 兵庫県	18	6 沖縄県	0.500
7 埼玉県	17	7 広島県	0.490
8 福岡県	17	8 愛媛県	0.422
9 広島県	14	9 香川県	0.403
10 静岡県	12	10 千葉県	0.386

なお、中国・四国ブロック各県のHIV感染者・AIDS患者の人口10万対の累積報告数は、表3のとおりである。

表3 中国・四国ブロックの人口10万対の累積報告数

	HIV感染者	AIDS患者
全国	11.057	5.258
中国・四国ブロック	4.239	2.403
鳥取県	2.051	1.538
島根県	2.247	0.562
岡山県	4.534	3.091
広島県	5.849	2.662
山口県	3.467	1.110
徳島県	3.077	2.179
香川県	4.032	3.226
愛媛県	4.357	3.233
高知県	3.694	2.111

#### 4 無料匿名検査及び相談

中国・四国ブロック内の自治体における無料匿名 HIV 抗体検査件数・相談件数とも平成 20 年まで増加していたが、平成 21 年に減少に転じたが、その後ほぼ横ばいで推移している。(図 5)

平成 24 年の中国・四国ブロックの検査、相談件数は、前年同時期(第 1 から第 2 四半期)と比較すると、相談件数は H24 年で 7,005 件であったのが、H25 年では 5,490 件(表 4)、H I V 抗体検査件数は、H24 年で 4,450 件であったのが、H25 年では 3,752 件(表 4)と減少している。

今後も引き続き、保健所等における H I V 抗体検査、相談を引き続き推進周知する等の取り組みが必要である。

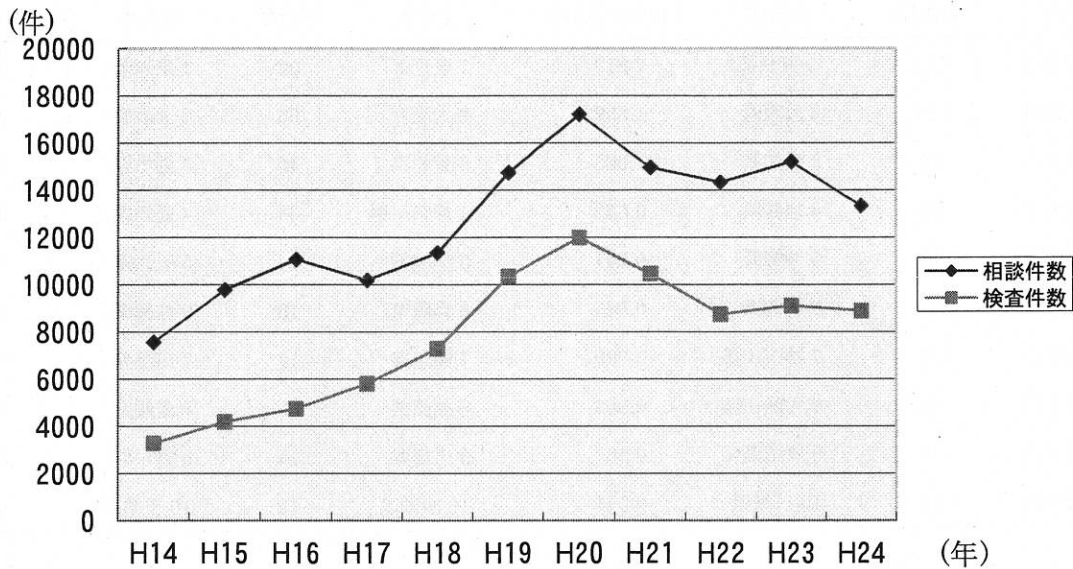


図 5 中国・四国ブロックの HIV 抗体検査・相談件数の年次推移

表 4 平成 24 年平成 25 年の第 1 ～ 2 四半期報告の検査・相談件数比

	相談件数		検査件数	
	H24第1～2 四半期*	H25第1～2 四半期*	H24第1～2 四半期*	H25第1～2 四半期*
鳥取県	7	19	343	253
島根県	240	183	188	142
岡山県	1,114	864	615	518
広島県	3,148	2,532	1,288	1,123
山口県	486	424	481	455
徳島県	527	504	440	377
香川県	598	339	206	175
愛媛県	816	556	585	490
高知県	69	69	304	219
計	7,005	5,490	4,450	3,752

\*第1～第2四半期とは、1月から6月のこと

表 1 中国・四国ブロックの相談件数  
(H24 と H25 の比較)

表 2 中国・四国ブロックの HIV 抗体検査件数  
(H24 と H25 の比較)